

① 学年より

154名の新入生を迎えた入学式から、早3週間が過ぎました。凛とした先輩の姿を見た新入生歓迎会。全力で楽しませようしてくれた先輩の姿を見た部活動紹介。そんな先輩の姿を見て、先輩に憧れの眼差しを向け、あるべき中学生の姿を学びました。授業も始まり、自然と二分前着席を行い、学習に集中して励んでいます。お昼休みになると元気いっぱい遊び、放課後は仮入部で部活動体験を行うなど、浅草中の学校生活に全力を注ぐ姿があります。遂に始まった中学校生活。学年目標である「強く 優しく」。この言葉のもつ意味を皆が考え、この浅草中学校で大きく成長してくれることを願っています。

お子様の成長のため、保護者の皆様と手を取り合いながら、邁進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

② 学年より

入学して早1年が経ちました。1年前の初々しく、不安そうな姿を思い出すと同時に、1年経ち立派に成長した姿に頼もしさを感じます。道徳の授業では『なりたい先輩、なりたいくない先輩』を考えました。後輩ができ、自分なりに2年生としての役割を考え行動しています。特に顕著なのが仮入部期間での部活動です。1年生が理解できるように丁寧に説明している姿が見られました。

コロナ禍の学校から、もとの中学校生活に戻りつつあります。2年生は特に忙しく、多くの行事が待ち構えています。1つ1つ学年全員で乗り越え、生徒が最大限成長できるような1年にできればと考えています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

③ 学年より

3年生の生徒及び保護者の皆様、進級おめでとうございます。令和5年度がいよいよスタートしました。小学校6年間に続いて義務教育最後の1年間が始まりました。この2年間、コロナ禍ではありましたが、皆さんは心身共に大きく成長してきました。今年度は、人生の第一関門とも言える進学あるいは就職等のための準備をして、各自が進路を決定しなくてはなりません。自分の将来を真剣に考え、希望の進路の実現に向けて、全力で取り組んでもらいたいと思います。

昨年度に引き続き、3学年教職員一同、生徒と共に頑張っていきたいと思います。生徒の成長のため、保護者の皆様のご理解とご協力をいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

A 組より

新入生2名を迎えての2年目のA組がスタートしました。まだまだ、3学年そろっていない発展途上の学級ですが、2年生は先輩としての責任ある行動が見受けられるようになりまし。その姿を見て、1年生は安心して学校生活を過ごせています。学校行事と学級行事を両立させていながら、生徒一人一人との「心のつながり」を大切にして学級運営をしていきます。浅草中には通常の学級生徒と特別支援学級生徒が「共に学び、共に高め合う」機会が身近に数多くあります。一人一人が多様性を尊重し、協働して生活していくことができるよう、学校の教育活動全体で交流及び共同学習の一層の推進をしていきます。1年間よろしくお願いいたします。

夢を叶える浅草中学校

新年度がスタートしました。新入生を154名迎え、全校生徒412名での船出となります。感染症拡大防止対策も緩和され、朝礼や新入生歓迎会など全校での行事を開催する中で、2、3年生の立派な態度が1年生のよい見本になっており、とても頼もしく感じています。また、1年生も徐々に中学校生活に慣れ、部活動や生徒会活動の取組も始まりました。

さて、今年度も学校経営方針の重点目標を「生徒の自己肯定感を高める」とし、スローガンを「夢を叶える浅草中学校」といたしました。これからの時代は、グローバル化や技術革新が急速に進むとともに、より一層の予測困難な課題と直面すると言われています。そのような時代を力強く生き抜いていくために、生徒たちには自ら課題を発見し、他者と協働しながら主体的に考え、解決していく力が求められています。主体的に取り組んでいくためには、自信をもつことが大切です。生徒の主体性を高めるために、全教職員が一丸となり教育活動において生徒の自己肯定感を高めてまいります。

生徒たちの夢や希望がさらに大きくなり、その実現に向けて具体的な目標を設定し、着実に実行していくことを願っています。そして、生徒が自分にとって良いことだと思えることに対しては、失敗を恐れず積極的に挑戦できる環境づくりに努めてまいりますので、保護者、地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

校長室より
渡邊 渉

第33回入学式

4月7日(金)に第33回入学式を挙りました。保護者や教職員に見守られ、緊張感の伝わる真剣な表情で式に臨みました。新入生代表の生徒が「誓いの言葉」を読み上げ、中学校生活への期待や決意を述べてくれました。

式の後にはクラスでの学級活動や写真撮影を行い、和やかな雰囲気の中笑顔が見られました。



新入生歓迎会・部活動紹介

4月11日(火)に新入生歓迎会・部活動紹介を実施しました。今年度は全学年が揃って開催することができました。1年生に楽しんでもらうために、どの部活動も活気あふれる熱心な発表で会場を盛り上げました。



ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)が日本の優勝で終わりました。準決勝のメキシコ戦での村上選手のサヨナラ決勝打、決勝のアメリカ戦では、二刀流の大谷選手がマウンドに上がり、世界最高打者のチームメイトのトラウト選手を三振に仕留め、優勝を決めました。野球ファンはもちろん、そうでない人たちも熱狂した約2週間でした。

その中でヌートバー選手が見せた「ペッパー・グラインダー(ペッパー・ミル)＝胡椒引き」が話題になりました。「グラインダー」には、「すりつぶす」の意味の他、「こつこつ打ち込む」などの意味もあり、粘り強さを鼓舞する言葉としても使われています。

4月を迎え、入学、進級した浅中生。勉強に部活動、友人関係など、うまくいかないこともあるかもしれませんが、他の人と比べる必要もない。要領が悪くても構わない。とにかく「焦らず」、そして「粘り強く」、目の前の課題に対し、一つ一つベストを尽くして欲しいと思います。

仁義礼智信

5月の浅中しぐさ



第179号
令和5年4月28日(金)
発行
台東区立浅草中学校
〒111-0051
台東区蔵前1-3-4
Tel. 03(3866)5169
HP
<https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1320115>
QRコード

前期生徒会役員認証式

前期の生徒会と専門委員会の活動が始まりました。24日(月)には、前期生徒会役員・専門委員の認証式を行いました。全校生徒を代表して、責任をもって活動していく決意が伝わる認証式となりました。学校生活をよりよくするために、頑張ってください。



スクールソーシャルワーカー SSW にご相談ください

スクールソーシャルワーカー(SSW)は、生徒の皆さんや保護者の方から、学校や家庭での悩みや困りごとを聞き、福祉に関する専門的な知識・技術を活用して、保護者の方と一緒に解決方法を考える福祉の専門職です。

家庭や学校、地域の関係機関と協力、連携しながら、利用できる制度やサービスの情報提供、家庭訪問などをします。

ご相談の申し込みは、学校へお願いします。

